

令和8年度 野々市カメリア還暦部会・野々市市学童野球連盟 交流試合
開 催 要 項

- 開催趣旨 本大会は、軟式野球の今後の発展並びに選手層の底辺拡大、野球部員の確保、野々市市における野球人口の増大に寄与することを目的とする。
- 主 催 野々市市野球協会
主 管 野々市カメリア（還暦部会）・野々市市学童野球連盟
主管協力 野々市市学童野球連盟
後 援 野々市市教育委員会・野々市市スポーツ協会・北國新聞社
- 開催日 令和8年11月15日（日） ※予備日なし
会 場 野々市市民野球場
集合時間 8：30 大会運営関係者（尚、学童部各クラブより運営委員を2名要請）
8：45 学童部6年生選手及び指導者、並びに還暦部会部員
- 開会式 同会場 9：00開催予定
- 試合開始 10：00（予定）
 - 9:30 メンバー交換
 - 試合中のアナウンスは、両チーム共に学童部事務局にて選出します。
 - アナウンス担当者は打ち合わせを行うため、8：30までに集合のこと。

【競技方法】

2026年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟「少年野球（③学童部）に関する事項」並びに一部、野々市市学童野球連盟ローカルルールを適用し、試合球は公認 J 級とする。
原則、学童野球連盟主催の大会開催要項を基とするが、今大会に限り次の特別規定を設ける。

① チーム編成について

- 学童野球連盟加盟5チーム（野々市・御園・菅原・富陽・館野）の6年生選手とし、「監督」及び「コーチ」を各クラブ指導者より選任すること。
- 学童部は、指名打者（DH）制を適用とする。
- 投手の12秒及び20秒ルール（ピッチクロック）は適用しない。
- 野々市カメリアは、還暦部会部員であること。
- 還暦部会は、特別指名打者（EDH）制を適用とする。
- 両チーム共に、リエントリー制を適用

② バッテリー間及び塁間等について

原則、学童部規定に準ずるものとする。

【バッテリー間】 16 m 【塁間】 23 m 【両翼・中堅】フリー

③ 試合の制限時間を1時間30分とし、これを超えて新たなイニングには入らない。
尚、点差によるコールドゲームは適用しない。

④ 両チームの監督・コーチは、選手の状態に配慮し、試合を行うこと。

学童部の選手においては、同日午後開催予定のゲームがあることから、「投球数ガイドライン」を遵守すること。尚、投球数カウントはベンチで管理のこと。

⑤ 変化球などの投球を禁止とする。また、金具スパイクの使用を禁止とする。

⑥ 攻撃時間（守備時間）が継続して20分を経過、若しくは同時間を超えると見通される場合、選手の体調を鑑み、また試合状況を考慮した上で、大会本部の判断により試合を一時中断し、5分間のクーリングタイムを設ける場合がある
（野々市市学童野球連盟ローカルルール適用）

⑦ 審判員に関しては、学童部より4名を選出とする。